

北海道高体連体操競技高校女子二部競技規則

平成 29 年 4 月制定
北海道高等学校体育連盟体操専門部
北海道体操連盟審判部

第 1 条 総則

各種目の最終スコアは D スコアと E スコアを加算したものとす。

1. D スコア

跳馬は難度点が D スコアとなる。

段違い平行棒、平均台、ゆかは難度の高い順から 6 つの難度点、構成要求、加点を含む。

1) 難度点について

- ①跳馬を除く 3 種目は、最大 6 つの技の難度点を数える。
- ②6 技は 2022 年版採点規則の技と二部適用難度認定技で構成すること。難度に関わらず 1 技 0.5 の難度点とし、最大 3.0 を獲得することができる。2 回宙返りは禁止とし、実施した場合には、その種目の得点を 0 点とする。
- ③同一技は実施された順に 1 回のみ承認される。失敗や不十分で難度が認定されなかった場合、その後に正確な技術で実施できれば難度が認められる。

2) 構成要求について

- ①跳馬を除く 3 種目の構成要求は 4 つとする。それぞれの構成要求に対し 0.5 が与えられ、最大 2.00 を獲得することができる。
- ②二部適用難度認定技で満たすことができる。
- ③1 つの技で複数の構成要求を満たすことができる。

3) 加点について

・B 難度以上および加対象技に対して 1 技につき 0.2 の加点を与える。
大過失があっても技が認定されれば、加点となる。B 難度以上かつ加対象技の場合には、その 1 技に対して 0.4 の加点となる。1 つの技に対する加点は一度のみである。(繰り返しても加点は与えられない。)

2. E スコア

- ①一般欠点は 2022 年版採点規則に準ずる。
小欠点…0.1 減点 中欠点…0.3 減点
大欠点…0.5 減点(落下・しりもち等)
- ②開脚姿勢の角度減点について(180 度の開脚を伴うダンス系技とアクロバット系の技)
開脚の角度不足
0~20 度…減点なし 20~45 度…-0.1 45 度以上…-0.3

3. 短い演技

技数に対する E スコアの最高点は以下の通りとする。

10.00…5 技以上 8.00…4~3 技 6.00…2~1 技

第 2 条 跳馬 (高さ 115cm)

2 回の跳躍を実施し、よい方のスコアを有効点とする。

以下の技のみ跳躍を認める。

- D スコア 5. 0…前転とび、ヤマシタとび、側転とび
D スコア 5. 2…前転とび 1/2 ひねり、ヤマシタとび 1/2 ひねり
側転とび 1/2 ひねり
D スコア 5. 4…前転とび 1 回ひねり、ヤマシタとび 1 回ひねり
側転とび 1 回ひねり
D スコア 2. 0…開脚とび、台上前転

第 3 条 段違い平行棒

1) 構成要求

- I. け上がり
- II. 低棒と高棒で少なくとも 1 つ以上の技を実施(開始技、終末技でもよい)
- III. 高棒懸垂を経過する技
例) け上がり、懸垂~さかあがり、中車輪、高棒懸垂~足かけ上がり、宙返り下り
- IV. 終末技

2) 二部適用難度認定技…1 技 0.5

そんきよ、低棒逆上がり、低棒足かけ上がり、低棒足裏支持振り出し下り、高棒懸垂~逆上がり、中車輪、高棒足かけ上がり、高棒足裏支持振り出し下り

3) 加対象技

浮き支持回転、足裏支持回転、低棒棒下(足裏支持)振り出し高棒懸垂、宙返り下り(ひねり含む)

4) 細則

- ①中間振動は 0.3 の減点とする。
- ②低棒で助走からけ上がりを行った場合は、0.3 の減点とする。
- ③器具上で明らかに停止した場合は、0.5 の減点とする。
- ④低棒から技の実施なしで高棒腕支持姿勢へと跳び移った場合は、0.5 の減点とする。
- ⑤後ろ振り上げの角度減点について
90 度(水平)以上…減点なし 90 度(水平)以下…-0.1
- ⑥以下の減点項目は適用しない。
高棒懸垂から低棒に足をのせて低棒を握る
低棒から高棒へジャンプして移動する(そんきよ、足裏支持回転のあと)、内容のない振り、終末技なし

第 4 条 平均台

1) 構成要求

- I. 開脚姿勢(前後、左右)のジャンプまたはリープ
- II. 片足上の 360° 以上ターン
- III. 倒立回転のアクロバット系の技(台上) 例) 側方倒立回転
- IV. 終末技

2) 二部適用難度認定技…1 技 0.5

すべての開始技、すべてのバランス、すべての下り技
伸身ジャンプ、かかえ込みジャンプ、前転、後転、背倒立

3) 加対象技

後方倒立回転、前方倒立回転
空中局面を伴うアクロバット技、宙返り下り

4) 細則

- ①演技時間には落下による中断時間も含め、90 秒とする。超過減点有り。
- ②以下の減点項目は適用しない。
横向きの動きに欠ける、胴の一部が台に接する平均台に近い動き/技の組み合わせがない、終末技がない

第 5 条 ゆか

1) 構成要求

- I. 開脚姿勢(前後、左右)を 1 つは含む、2 つの跳躍技からなる組み合わせでの移動(同一技でもよい)
- II. 2 つの空中局面を伴うアクロバット系技の直接の組み合わせ(同一技でもよい) 例) 前転とび~前転とび、ロンダート~後転とび
- III. 前方または後方倒立回転(ブリッジ)
- IV. 片足上の 360° 以上ターン

2) 二部適用難度認定技…1 技 0.5

前方倒立回転、後方倒立回転、側方倒立回転、倒立前転

3) 加対象技

宙返り(片足踏み切り、両足踏み切り)、後転とび

4) 細則

- ①演技時間は 90 秒までとする。
- ②終末技なしの減点項目は適用しない。

補 足

着地における安全マットの使用を認める。